

2014年度 審判員の目標と重点項目

滋賀県サッカー協会
審判委員会

目標

タフでフェアでスピーディーなサッカーを追求する

4級審判員

判定	ファウルとノーファウルを見極める
アドバンテージ	適用した時は自信を持ってシグナルと声で合図する
警告・退場	勇気と自信を持ってカードを示す
態度・姿勢	責任感と自信を持った態度で対応する
体力・スピード	試合に応じた動きの量を確保する
ポジショニング・動き	主審と副審でプレーを挟んで監視できるポジションをとる
協力	副審・第4審は必要なポジションを取り必要な時に合図する

3級審判員

判定	選手の意図を読み、的確にファウルとノーファウルを見極める
アドバンテージ	競技規則の精神を理解し、積極的に採用する
警告・退場	妥協せず自信を持ってカードを示す
態度・姿勢	素早く毅然とした態度で対応する(特にFKの再開時)
体力・スピード	競技者に負けない体力・スピードで走り動く
ポジショニング・動き	次の争点を読み、対角線式審判法に沿ってプレーを監視できるポジションをとる
協力	試合前の打ち合わせを基に協力する

2級審判員

判定	選手の意図を読み、的確かつ一貫した基準でファウルを見極める (とくに悪質なファウルと押さえる為の手の不正使用を許さない)
アドバンテージ	競技規則の精神を理解し、積極的かつ的確に適用する
警告・退場	懲戒措置が必要な時にカードを示す
態度・姿勢	適切なマンマネージメントと毅然とした態度で対応する
体力・スピード	試合に応じて、十分な質と量を確保する
ポジショニング・動き	動きだしを早くし、広い視野と適切な角度・距離でプレーを監視できる ポジションをとる
協力	試合前の打ち合わせを基に4人の役割を明確にし、チームとして対応する